

目黒川水質浄化対策計画



令和2年6月

目黒区

目黒川水質浄化対策計画

目 次

1. 本計画の目的.....	1
2. 目黒川の概要.....	2
2.1 流域の概要.....	2
2.2 流域及び河道の特性.....	6
2.3 現在の水環境問題.....	8
3. これまでの取り組み.....	12
3.1 従来計画.....	12
3.2 従来水質浄化対策.....	14
3.2.1 河川内対策.....	15
3.2.2 流域対策.....	21
3.3 水環境問題の発生メカニズムの把握.....	25
4. 水質改善に向けた目標設定.....	31
4.1 本計画の位置づけ.....	31
4.2 対象区間.....	32
4.3 本計画の目標.....	35
5. 対策内容.....	39
5.1 河川内対策・流域対策.....	39
5.2 効率的に対策を進めていくための取り組み.....	41
5.3 役割分担と協働.....	42
6. 数値シミュレーションによる効果の予測.....	43
6.1 評価方法.....	43
6.2 主な対策の実施順位.....	43
7. 実施スケジュール.....	48
8. 目黒川の将来ビジョン.....	50

1. 本計画の目的

目黒川は、流域区内に存在する貴重な水辺であるとともに、春には川沿いの桜が咲きそろう国内でも有数の観光名所となっている。

今や沿川住民や観光客に親しまれる存在の目黒川であるが、昭和 40 年代までは著しく水質が汚濁していた。しかし、下水道整備等の施策が行われ、当時よりも水質は改善した。

ただし、現在もなお、潮の干満の影響による河川水の滞留や大雨時の合流式下水道からの流入によって、一時的な水質の悪化がみられる。住民からは悪臭に関する多数の苦情が寄せられているほか、河川の水が白濁化する現象が発生しており、これらの水質問題の防止・抑制が大きな課題となっている。

こうした現状を踏まえて、目黒川を日常生活の中で人々に潤いと安らぎをもたらす、沿川住民はもとより広く住民や来訪者に親しまれる存在として再生することを目的として、「目黒川水質浄化対策計画」を策定する。そして、水質浄化を具体的に進めるため、計画的な整備及び効率的な管理を行っていく。